

エスマルク®微生物殺虫剤 DF

クルスターキ系生菌剤

農林水産省登録 第19885号

適用拡大

作物追加

トマト・
ミニトマト

天敵・訪花昆虫との併用が可能です



有機農産物の生産に
使用可能



オオタバコガ



コナガ

オオタバコガ、コナガの防除に!! **エスマルク[®]DF** 微生物殺虫剤

■特長

① 農薬の成分使用回数にカウントされません

微生物農薬なので、化学合成農薬の使用回数にカウントされません。
また、有機JAS規格の定める有機農産物の生産に使用可能です。

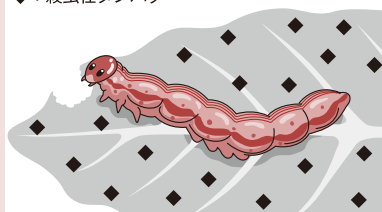
② 収穫前日まで使用可能 (茶のみ摘採7日前まで)

③ オオタバコガ、コナガに有効

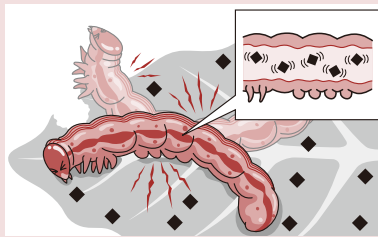
クルスターキ系のBT菌を使用し、オオタバコガ、コナガをはじめ多くの害虫に有効です。

■エスマルクDFの効き方

◆：殺虫性タンパク



1 チョウ目(鱗翅目)の幼虫が葉とともに殺虫性タンパクを食べる。



2 中腸内のアルカリ条件で殺虫性タンパクが活性化し、消化管内の細胞を破壊する。



3 幼虫は衰弱、あるいは敗血症により死亡する。

■殺虫性タンパクの殺虫スペクトラム

薬剤の名称		殺虫性タンパクの種類(Cry I)		
		Aa	Ab	Ac
害虫の種類	コナガ	○	○	◎
	オオタバコガ	○	○	◎
	ハスモンヨトウ	△	△	△
	ヨトウムシ	○	○	×

◎：非常に高い活性を示す ○：高い活性を示す

△：活性を示す ×：活性が低い

※エスマルクDFは殺虫性タンパクAa, Ab, Acを含む

■適用作物・害虫と使用方法 【有効成分】バチルス チューリンゲンシス菌の生芽胞および産生結晶毒素…10.0% 殺虫剤分類 11A

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数
野菜類	アオムシ、コナガ ヨトウムシ、オオタバコガ	1,000~2,000	100~300ℓ/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	—
トマト・ミニトマト	トマトキバガ	1,000				
だいこん・かぶ	ハイマダラノメイガ					
キャベツ	ハイマダラノメイガ、ネギアザミウマ					
飼料用とうもろこし しょうが・雑穀類	アワノメイガ	2,000				
かき(葉)	ハマキムシ類	2,000~3,000	200~700ℓ/10a			
果樹類(りんごを除く)	シャクトリムシ類、ケムシ類	2,000				
りんご	ハマキムシ類、ケムシ類	2,000~3,000				
	シャクトリムシ類	2,000~4,000				
茶	チャノコカクモンハマキ チャハマキ、チャノホソガ	1,000	200~400ℓ/10a	発生初期 但し、摘採7日前まで		
花き類・観葉植物	オオタバコガ、コナガ		100~300ℓ/10a	発生初期		
わた・きく	オオタバコガ	2,000	200~700ℓ/10a			
樹木類	シャクトリムシ類、ケムシ類					
オリーブ(葉)	マエアカスカシノメイガ		500~1,000	60~150ℓ/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	
稲	ニカメイチュウ、フタオビコヤガ イネツトムシ、コブノメイガ					

2023年9月現在の登録内容(太字は2023年7月5日適用拡大)

⚠ 使用上の注意<抜粋> (☞☞)

- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 使用に当っては展着剤を加用することが望ましい。
- アルカリ性の強い石灰硫黄合剤、ボルドー液などの農薬及びアルカリ性の強い葉面施用の肥料などとの混用はさけてください。
- 本剤は若令幼虫に有効なので、若令幼虫時に時期を失せず散布してください。
- 蚕に対する毒性があるので、養蚕主産県その他主要養蚕地帯及び養蚕農家、共同飼育場などの周辺では施用しないでください。また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合は、飛散してからの風向等に十分注意して散布してください。
- なお、本剤の使用に当っては、散布地域の使用規制に従ってください。特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の担当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届く所には置かないでください。● 空袋・空容器は園場等に放置せず適切に処理してください。

2023年10月作成 全農企画社 P3202310003